

別中ありがとう

校 訓
自主・協同・創造・健康
学校通信 NO. 3
令和8年5月29日

修学旅行に向けて！

6月2日(火)～4日(木)、9年生は東京方面へ2泊3日の修学旅行に出発します。これまでの学校生活の中で身につけてきた姿勢や行動が、さまざまな場面で発揮される大切な行事です。

公共の場での過ごし方や仲間への声かけなど、一人ひとりの行動が、学年全体の印象をつくります。日頃から大切にしてきた「**落ち着いて行動すること**」「**相手を思いやること**」を、ぜひ実践してほしい

と思います。9年生の皆さんなら、互いを気遣いながら、充実した3日間を過ごしてくれるものと期待しています。この修学旅行は、一人ひとりが成長する大切な機会でもあります。仲間と協力し、支え合いながら、多くのことを学び、感じ、心に残る経験にしてくれることを願っています。

なお、このたびの実施にあたり、保護者の皆さまには多くのご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝申しあげます。安全に配慮しながら、実りある修学旅行となるよう取り組んでまいります。

6月19日(金)・20日(土)、いよいよ三木市総体が始まります。9年生にとっては集大成の大会です。これまで重ねてきた自分の努力を信じ、仲間を信じ、最後まで全力で臨んでください。結果だけでなく、「**やり切った**」と心から思える試合になることを願っています。ここまで努力を続けてきた皆さんなら、きっと自分自身が納得できる戦いができるはずです。全校で皆さんを応援しています。



生徒会とつくる学校！

本年度も、別所中学校では「**生徒自身が学校づくりの中心に立つこと**」を大切にしています。生徒会執行部を中心に、日々の学校生活の中で感じたことや、よりよい学校にするためのアイデアを出し合いながら、主体的な取組を進めています。

生徒会は、行事運営だけを行う組織ではありません。挨拶運動や美化活動、生活リズムづくりなど、学校全体の空気をつくる「**土台**」に関わる役割も担っています。

生徒自身が「**こうしたい**」「**もっとよくなるはず**」と意見を出し、仲間と協力しながら実行していく姿は、とても頼もしく感じています。

また、執行部だけの活動にとどまらず、各学年や委員会が連携しながら、学校全体を巻き込んだ取組も進んでいます。小さな改善であっても、生徒が自ら動き、形にする経験はかけがえのないものです。

大人がつくる学校ではなく、生徒が中心となってつくり、みんなで育てていく学校です。それが別所中学校のめざす姿です。これからも、生徒のみなさんの主体性と行動力を信じ、一緒によりよい学校づくりを進めていきます。皆さん一人ひとりの小さな行動が、学校の未来をつくっていきます。

校 長 高森 伸彦

5月22日(金) 人権講演会

講師 春川 政信先生

「差別やいじめをなくして仲良く生きる ～生命と人権を大切にするために～」と題し、講演をしていただきました。私たちが住んでいる三木市にも、外国にルーツを持つ人が増えています。「外見」だけで人を判断するのではなく、自分も周りの人も大切にできる言動を心がけて生活していきたいものです。



☆暑さが厳しくなってきました。ご家庭でも子どもたちの体調管理等よろしくお願ひいたします。

熱中症対策として、お茶等水分補給できるものを多めに持たせていただきますようお願いいたします。

